里山における若者の農業体験を通した新たなコミュニティの形成

学生団体名　花咲く Life（金沢学院大学・金沢工業大学・その他 2 大学）
参加学生　能美尭将・佐々木苗美・國原和・新保柾恵・前田知宏・高橋千亜紀・紺谷隼一朗
協力団体：花咲く湯涌まちづくりネットワーク　おたっしゃクラブ

1．地域活動の概要

目的：現在、里山での集落の人口の高齢化、農作放棄地や空き家の増加に伴い、若者の就農者と交流人口の過疎化という問題が起こっている。そこでその問題が起こっている金沢市湯涌地区の住民の方との相談により集会所をコミュニティスペースとして地域の方々と交流の拠点とし、湯涌地区で農家を営んでいる方から実際に畑を借りて農業を学びながら、野菜を育てている。そして、花咲く湯涌まちづくりネットワークさんと共同で、イベントの企画・参加させていただくことで、イベントを通して地域の方だけでなく、参加者の方とも交流した。

2．地域活動の具体的な内容

花咲く Life	内容
年間活動記録	
4～5 月	地域との交流の要である拠点の整備
4 月 12 日	湯涌地区の用水路の掃除のお手伝い
4 月 25 日	畑の耕作と苗植え
5 月 16 日	湯涌山菜・薬草ツアーにボランティアスタッフとして参加
7 月 1 日	湯涌のコミュニティースペースの開館
7 月 25 日	湯涌虫送りフェスタにボランティアスタッフとして参加
8 月 1 日	湯涌下谷町の交流会に企画・参加
10 月 10 日	湯涌のぼんぼり祭りに花咲く湯涌まちづくりネットワークの枠を一ついただき花咲く Life として出店
11 月 12 日	湯涌まちづくりネットワークの方々との懇親会に参加
11 月 15 日	学生団体 STC・もりばたけと合同で寺町の妙法寺で湯涌のサツマイモを使った焼き芋イベントを開催
12 月 16 日	花咲く Life 主催でハンターや狩猟免許に関しての説明会を開催
1 月 7 日	花咲く湯涌まるごとフェスタ 2015 のみなさんとの新年会に参加
2 月 7 日	金沢学生のまち市民交流館で行われた市民×学生と交流のつどい「つなフェス」に参加

その他	
通年で行っていた活動	農地を使った地元住民の方との農業体験（苗植えから収穫まで）
	毎月数回に渡っての誘惑地区の朝市の補助
	花咲く湯涌まちづくりネットワークの行っているワークショップへの参加
	湯涌地区で行っている、蕎麦作り体験、梨狩り等のプログラムへの参加

（活動の様子）

（初めて耕運機を運転した時の様子）

（自分たちで植えたジャガイモを収穫している様子）

（ハンターや狩猟免許に関しての説明会の様子）

（湯涌のサツマイモを使った焼き芋イベントに参加）

（花咲く湯涌まるごとフェスタ 2015 の
みなさんとの新年会に参加）

（金沢学生のまち市民交流館で行われた
市民×学生と交流のつどい「つなフェス」
に参加し、石窯で焼いたピザを提供）

3. 地域活動の成果

湯涌で活動するにあたって、まず湯涌地区は、所属メンバーが行き来するための交通の便やそこにかかる費用など厳しい面を持ち、湯涌地区で活動するための拠点もないという現状があった。そこで湯涌の下谷町の地域の方と相談をして、集会所をコミュニティスペースとさせていただくことで、交通費などのコストを削減し、地域での活動により参加しやすくするための拠点として整備を行った。コミュニティスペースの開館に先立って地域の方々をお呼びし、集会所の 1 階を使用して交流会を企画し、地域の方と学生や若者が交流できるための場づくりを行った。また今年度はそこに約 200 名以上の学生が訪れ花咲く Life のメンバーや地域の方々と交流することで、湯涌地域の魅力や里山地域に関する理解を深

めていった。また、主な活動として花咲く湯涌まちづくりネットワークさんの行っている花咲く湯涌まるごとフェスタ 2015 のイベントに年間を通して参加し、季節に応じたツアー・イベントとして、湯涌山菜・薬草ツアー・虫送りツアー・ぼんぼり祭りなどにボランティアにとして参加することで地域の方だけでなく、イベントに参加した方々とも交流を行うことで外の地域から見た、湯涌地区の魅力を知ることができた。また、地域の農家の方々が運営しているおたっしゃクラブさんに指導を頂き、畑をお借りし、自分たちで野菜を育て、イベントの際に食材として利用して、イベントに来られた方々に湯涌産の野菜のおいしさを提供した。また、今回の活動において、Facebook を利用し、湯涌地区での活動やイベントに参加したことを記事として掲載することで私たちの湯涌地区での活動を明確にし、湯涌地区の魅力発信を行った。掲載記事の総リーチ数は約 20,000 人以上に達しより多くの方に目を通していただいている。

今回の活動において、自分たちの拠点を整備したことで、地域での農業体験や、地域のイベントの参加できる機会が大幅に増え、地域住民の方々に花咲く Life の名前を覚えていただき、様々な活動へのお誘いが増えるようになった。そのため、コミュニティスペースが開館したことで、地域の方々に学生や若者が湯涌地区で活動していることを認知してもらい、地域に学生が入りやすい環境と地域側にとっても若い力を持っている学生や若者と協力したいというニーズが一致し、一種のコミュニティが形成されたのではないかと思う。

4. 来年度の地域活動計画について

今年度は発足 1 年目に際して、まず地域との関係性をいかに高めていくかに重点を置き、活動に従事してきた。その成果もあり、地域の方が行っていた懇親会や朝市のお手伝い、ワークショップ、イベントへの参加を通して多くの方々の目に触れ、地域の方だけでなく様々な方に花咲く Life という団体の存在を認識していただくことができた。

しかし、今年度は諸事情により商品開発を行うことができなかった。そのため今年度に湯涌地区で取ったアンケートを参考にし、湯涌地区の方々との話し合いをしながら商品開発に着手し、湯涌地区のさらなる魅力発信に貢献していきたい。さらに、現在花咲く Life のメンバーがホームページのデザインを行っており、来年度はホームページの更新も含めて、花咲く Life 目線での湯涌地区の魅力の発信につなげていく。また、今年度湯涌で行われた山菜・薬草ツアーを若者の目線から、花咲く Life 風にアレンジし、イベントとして現在企画している。このような湯涌の風土や特色を生かした活動を今後も継続的に行っていくことを課題としたい。

5. 学生の感想

湯涌という地域を今までは温泉街の一つという認識しか持っていませんでしたが、一年間活動し、地元住民も方々とお祭りやプロジェクトを一緒に進めることで、愛着を持ち、この町を盛り上げたいという想いが強くなりました。

一番は拠点を湯涌に持つことが継続的な活動につながり地域の方々と近い存在になれました。

湯涌で活動する際に、農業体験や蕎麦打ち体験など今まで体験したことがないことを行い、普段金沢市に住んでいるだけではわからないことが湯涌で学べてすごく満足しています。湯涌の方々も友好的な方が多く、団体発足時には温かく迎えてくださり、イベント事や農業体験に際しての連絡もこまめにしていただき、湯涌地区の外から来た者ではありましたが、活動を行っていくうちに地域の方との一体感を感じることができました。

6. 地域活動に対する地域からの評価

今回は花咲く Life の活動の中でお世話になった花咲く湯涌まちづくりネットワークの北様、おたっしゃクラブの木元様にお話を伺った。

地域に若い子が少ないこともあり地元の若い子たちよりも最近は交流が盛んになってきている。今年度若い子が湯涌で地域に関わっていることに対して湯涌地区の地域住民の人たちが興味を示している。それが地元の人たちのモチベーションの増加につながっていることに喜びを感じている。湯涌での活動で月に一度のペースで新聞に掲載していただいていることで湯涌下谷校下以外の方々にも評価していただいている。それは若い人たちが積極的に地域とかかわってくれた１つの成果としてみることができると思う。今後とも金沢の里山活動として湯涌地区で共に活動する中で移住者の促進や地域の魅力の再発見に協力してもらいたいのと、地域での活動、空き家の利用方法など学生たちと話し合い寄り添って活動していきたいと思います。

（下谷町町会長　花咲く湯涌まちづくりネットワーク代表　北様）

現在の湯涌には若い子が少なく、湯涌地区の用水路の掃除のお手伝いやサツマイモの掘り起こしなど大学から湯涌地区まで出てきてくれて非常に嬉しい。これからも、今まで以上に関係を密にして、朝市を盛り上げてもらいたいし、農業活動に積極的に参加してもらいたい。また若い子と一緒に企画も考えていきたいので、今後の活動の中でもっと交流していきたい。

（おたっしゃクラブ　木元様）